# C02の削減

～再生可能な自然エネルギー～

長野県長野工業高等学校　情報工学科

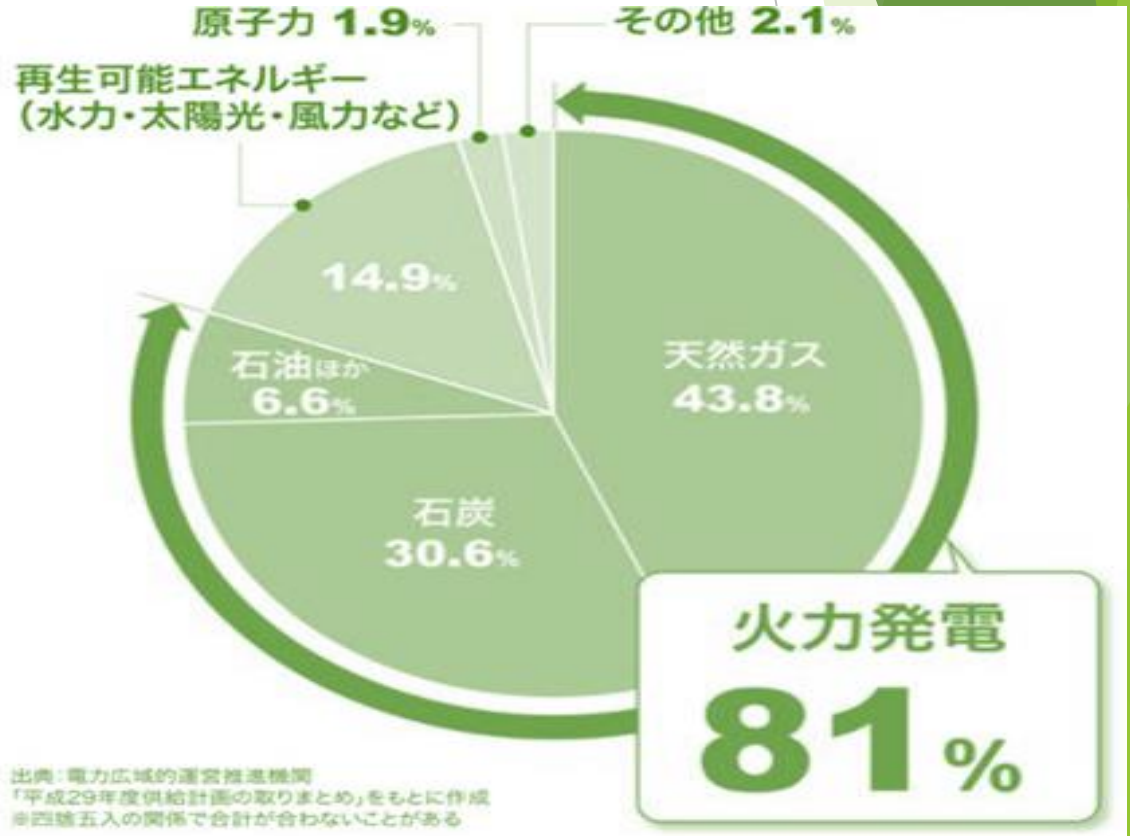
塚田快音　塚田赳人

# ・テーマ設定の理由

・近年、異常気象や気温上昇が問題視されているから。
・日本の発電の主が火力であることを知り、よりクリーンなエネルギー主体とした発電にしていきたいと思ったから。

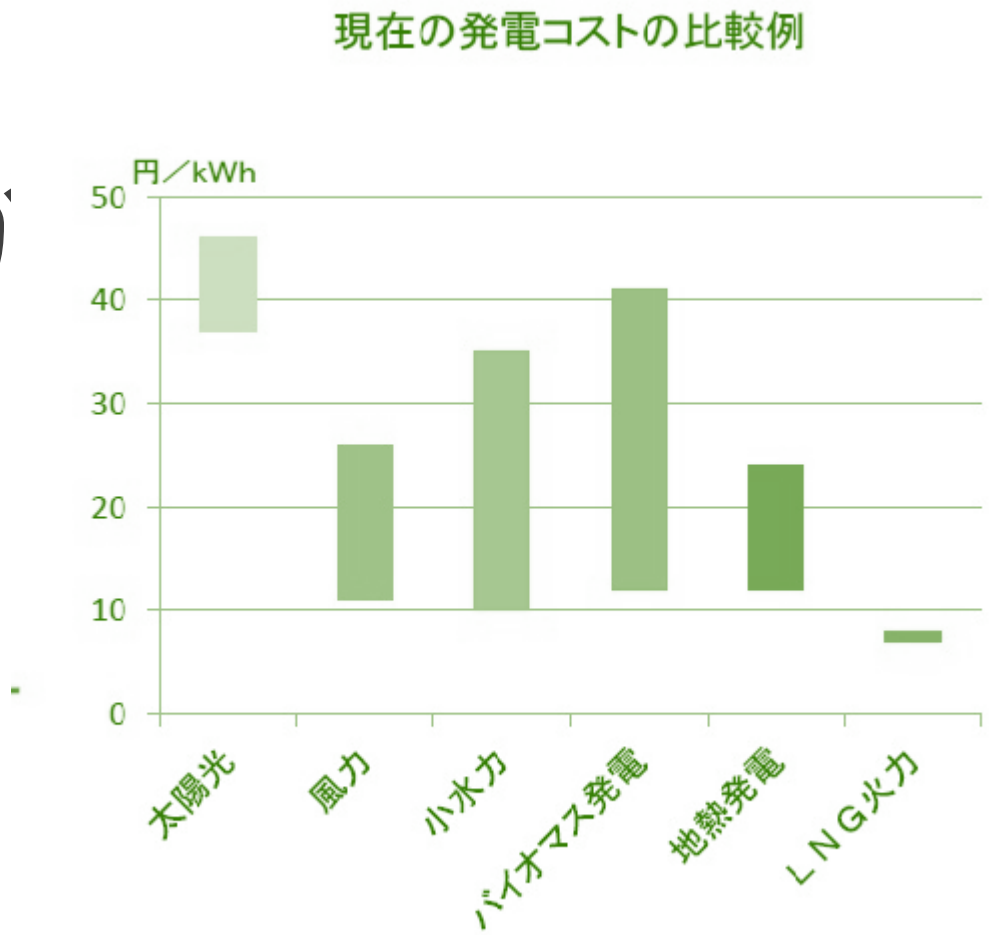
# 現状

- ２０５０年までに炭素の排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを経済産業省が宣言。



# 問題点

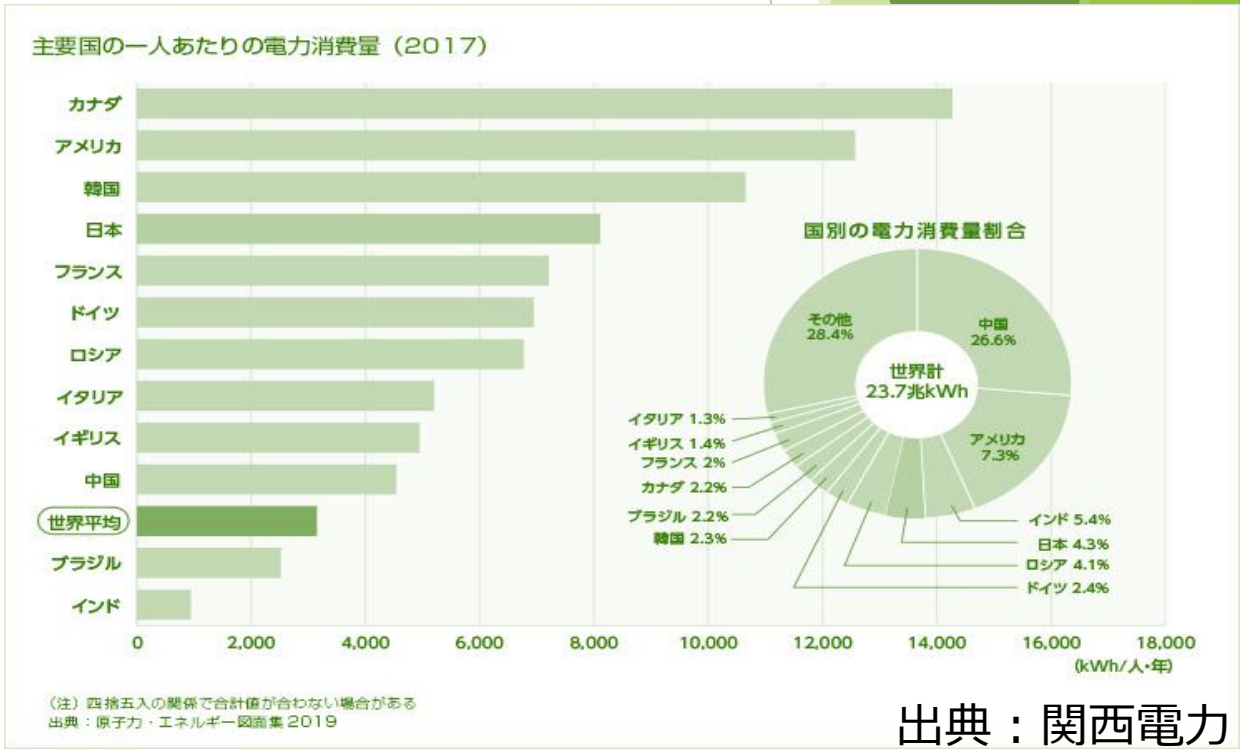
- エネルギー密度が低いため大規模な設備が必要。
- 天候によって発電量が変り需要に合わせて発電できない。
- 発電コストが割高




出典：エネルギー庁

# 今後の課題

- 化石燃料の消費量を減らし、再生可能エネルギーを主体とした発電が作れるかどうか
- 一人一人がそれに向けて意識できるかどうか




出典：関西電力

# １０代からの提言 １

- 長野県は自然が豊かなので、再生可能エネルギーを利用した地熱発電やバイオマス発電を中心にした方針にしていってほしい。

# １０代からの提言 ２

みんなが住みやすい環境にするために、化石燃料から再生可能エネルギーにシフトし、CO2排出量を減らしていってほしい。

# 感想

- 調べてみて、一人当たりのエネルギー消費量が多く、自分も日常生活の中で、省エネに努めようと思った。
- 一人一人が省エネなどに努めることで、持続可能な社会の実現に近付くことも分かった。
- 再生可能エネルギーをもっと普及させていくことが必要だと思った。